

回 土才技術講習会



補強技術
の調査・診断と補修
ルタント技術者
内容 コンクリート

(担当・永見) 電話
0852(21) 99
18 詳細はP. 参照

の工種・業種追加
受付期限 8月9日
有効期間 認定日

施工実績が必要
8月9日
9月2日
(開札3日)
説明書参照
12月20日

島根県警察本部

(7月29日告示)
交通情報板更新工事
(工事番号1-6)
電気=県内700点以上。2,000万円以上の電気工事の施工実績が必要

松江県土整備事務所

(7月29日告示)
県単自然災害防止事業上講武地区1工区工事
法面処理=管内A+B+C、隣接管内(雲南、出雲、隠岐)A。30㎡以上の吹付法砕工(簡易吹付法砕工を除く)の施工実績が必要

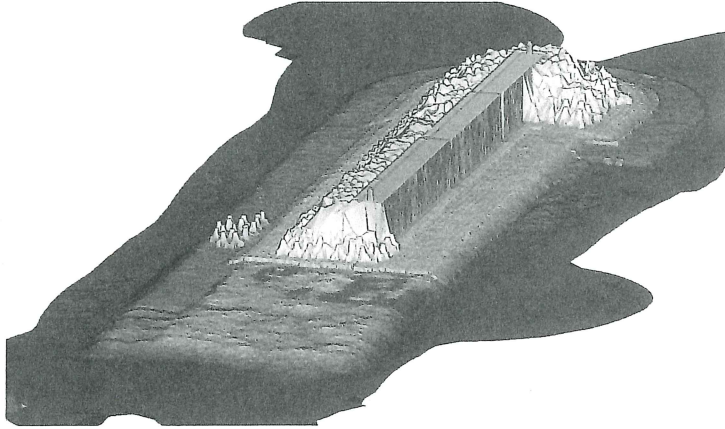
トローエンジニアリングを使用することも可能。これまで一日近くかかっていた取り付け作業も2時間程度で設置でき、1ロットの工事範囲(100m x 100m程度)ならば日あれば十分に測量可能。水深10mでの計測性能は1㎡当たり約200点で国交省がICT浚渫工実施要領(19年4月改訂版)で求める性能基準を大きく上回り、構造物の形状寸法も分かるほか、採取したデータは翌日には点群データとして納品でき

度の高い三次元データを取得する。取り付けは船外機船から漁船まで幅広く対応し、専用の曳航ボート

同社の糸原浩技術部長によると、国交省では港湾基礎工(捨石本均しを除く)やブロック据付工にICTの導

マルチビームソナー導入

トローエンジニアリング 水中を三次元計測



河下港(出雲市)で陸上と水中からの取得データを合成した三次元データ。海中の消波ブロックや防波堤上の仮設灯台が確認できる=トローエンジニアリング提供

ソナー本体から512本の音波を扇状に放射し、反射時間や音速から対象物の位置や形状を測定。放射する角度の幅は変更可能で、水深500mまで計測できる。従来のシングルビームソナーでは難しかった高度な揺動補正もでき、より精

入を検討。19年度はモデル工事によるデータ採取後、数量算出や出来形管理の要領案を検討するとしており、港湾工事へのICT導入が一層進むとみている。同社では、陸上や空中で培ってきた測量技術と組み合わせ三次元データの提供も可能としており、県や中国

地方管内の自治体への営業展開を目指す。佐藤社長は「ICT施工だけでなく、本格化するメンテナンス時代に備え、陸上からの目視や潜水調査だけでは不十分になりがちな水中構造物の維持管理、災害・台風による被害状況把握での活用を働きかけていきたい」と話す。

建築物に係る工事(改修工事を含む)の施工実績が必要
8月19日(開札20日)
本館RC5F4,220.67㎡。屋上防水・スクラパー撤去工事一式
33,363
20年1月10日

県下初

雲南県土整備事務所
(7月30日告示)
地方創生道整備推進交付金飯南飯石線法面保護(その1)工事

雲南県土整備事務所
(7月30日告示)
地方創生道整備推進交付金飯南飯石線法面保護(その1)工事

雲南県土整備事務所
(7月30日告示)
地方創生道整備推進交付金飯南飯石線法面保護(その1)工事

出雲市

(7月25日告示)
古志86号線道路改良工事(5工区)
2~3社編成JV。(代表構成員)土木=市内および準市内A。(構成員)土木=市内および準市内A

出雲市
(7月25日告示)
古志86号線道路改良工事(5工区)
2~3社編成JV。(代表構成員)土木=市内および準市内A。(構成員)土木=市内および準市内A

出雲市
(7月25日告示)
古志86号線道路改良工事(5工区)
2~3社編成JV。(代表構成員)土木=市内および準市内A。(構成員)土木=市内および準市内A

出雲市
(7月25日告示)
古志86号線道路改良工事(5工区)
2~3社編成JV。(代表構成員)土木=市内および準市内A。(構成員)土木=市内および準市内A

出屋ソナー

ソナーの厚さを...

一てはししし...

管績(砕)